

(様式1)

令和3年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 013	提案機関名 湘南地域県政総合センター
要望問題名 イノシシ被害の軽減対策	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 管内のうち、大磯町の東海道線よりも北側の平塚市(土沢)、伊勢原市(比々多、高部屋、大山)にかけて、イノシシが定着し、作物と農地(法面等)の被害が深刻です。各農家ができること、市町や県ができること、農協ができることを総合的にまとめた対策の立案とマニュアルの作成、配布を要望します。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター    ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済   ⑤調査指導対応   ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	<p>鳥獣被害対策については、当所の普及指導部門において、農研機構や他都道府県等の先行事例の情報収集を行うとともに、県内各地域で有効な技術については、営農管理面も含めて講習会や巡回指導、展示ほの設置等により普及指導を行っています。</p> <p>当所でマニュアルの作成等を行うことはできませんが、貴センターや「かながわ鳥獣被害対策支援センター」などが作成する場合には、必要な情報提供や助言に協力させていただきます。</p>		
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考			